

福島県立図書館

要 覧



2015

目 次

沿 革	・ ・ ・ ・ ・	1
方 針	・ ・ ・ ・ ・	3
建築・設備	・ ・ ・ ・ ・	6
管理・運営	・ ・ ・ ・ ・	7
調 査 相 談	・ ・ ・ ・ ・	9
利 用 統 計	・ ・ ・ ・ ・	9
蔵 書	・ ・ ・ ・ ・	10
福島県立図書館移転 30 周年記念事業	・ ・ ・	13
普及事業	・ ・ ・ ・ ・	14
協力・支援	・ ・ ・ ・ ・	15
広 報	・ ・ ・ ・ ・	16
展 示	・ ・ ・ ・ ・	17

沿 革

<p>昭 2. 12. 県会において御大典記念県立図書館 設立を県参事会に委任を議決</p> <p>昭 3. 7. 19 県参事会において設立予算案可決</p> <p>昭 4. 2. 11 文部大臣より設立認可</p> <p style="padding-left: 2em;">4. 5 福島市立図書館の図書ならびに器具 の寄付採納</p> <p style="padding-left: 2em;">9. 元県立物産陳列館を改修、竣工</p> <p style="padding-left: 2em;">10. 14 開館式</p> <p style="padding-left: 2em;">10. 15 一般閲覧開始</p> <p>昭 12. 7. 改築のため福島市舟場町福島女子 師範学校の仮館舎に移転</p> <p>昭 16. 3. 22 本館舎内部修理の上仮館舎より移転</p> <p>昭 23. 11. 27 会津若松、郡山、平に分館設置</p> <p>昭 24. 5. 1 白河、相馬、田島に分館設置</p> <p>昭 25. 4. 1 新刊書から日本十進分類法新訂6版 により分類、著者記号を採用</p> <p style="padding-left: 2em;">8. 30 図書館協議会設置</p> <p style="padding-left: 2em;">9. 10 館報「あづま」創刊</p> <p>昭 26. 4. 1 一部蔵書開架式閲覧開始</p> <p style="padding-left: 2em;">10. 27 点字図書貸出開始</p> <p>昭 29. 8. 25 移動図書館車「あづま号」運行開始</p> <p style="padding-left: 2em;">12. 28 図書館新築のため旧県議会議事堂に 移転</p> <p>昭 30. 3. 15 蔵書目録第1集「郷土資料編」刊行 (以後毎年続刊)</p> <p>昭 32. 12. 25 新館舎建築起工(松木町)</p> <p>昭 33. 4. 点字図書(3,039冊)県点字図書館に 保管転換</p> <p>昭 33. 10. 31 新館舎落成</p>	<p style="padding-left: 2em;">11. 15 福島県立図書館 30 年史刊行</p> <p style="padding-left: 2em;">11. 25 開館式</p> <p>昭 34. 10. 1 「福島県立図書館組織規則」施行</p> <p>昭 35. 1. 13 「福島県立図書館設置条例」施行</p> <p style="padding-left: 2em;">5. 17 移動図書館車「あづま号」更新</p> <p style="padding-left: 2em;">5. 27 第13回全国図書館大会を福島市で開催</p> <p style="padding-left: 2em;">6. 20 「福島県立図書館利用規則」「福島県立 図書館に勤務する職員の勤務時間の 特例に関する規定」及び、「福島県立図 書館処務規程」施行</p> <p>昭 36. 10. 24 佐藤文庫(戦争文献)10万点受託</p> <p>昭 39. 12. 1 「福島県立図書館処務規程」「同利用規 則」の一部改正(日曜日休館実施)</p> <p>昭 40. 7. 移動図書館車「小型車」購入</p> <p>昭 43. 2. 9 佐藤文庫(戦争文献)正式寄贈及び一 般資料の受託解約</p> <p>昭 44. 6. 移動図書館車「あづま号」更新</p> <p style="padding-left: 2em;">11. マイクロシステム導入</p> <p>昭 46. 4. 1 「福島県立図書館組織規則」一部改正 (課制施行)</p> <p style="padding-left: 2em;">10. 26 「福島県立図書館利用規則」一部改正</p> <p>昭 47. 4. 20 館内模様替の実施(軽読書室・談話室の新 設、貸出及び調査相談業務の分離拡充)</p> <p style="padding-left: 2em;">6. 8 第23回北日本図書館大会を福島市で開催</p> <p>昭 48. 7. 2 小型車更新</p> <p>昭 49. 4. 1 「福島県立図書館組織規則」一部改正</p> <p>昭 52. 3. 24 小野崎文庫(法律関係資料)寄贈</p> <p>昭 53. 1. 移動図書館車「あづま号」更新</p>
---	--

昭 55.	3. 20	福島県立図書館 50 年誌刊行	平 14.	4. 1	「福島県立図書館組織規則」一部改正 ・4 課 4 係を 2 部 4 チーム制に変更 ・館内利用及び館外利用の冊数を 10 冊に拡大
昭 56.	4. 1	新館用資料整備 5 か年計画開始			
昭 57.	7. 11	新館舎建築着工(森合)			
昭 59.	3. 24	新館舎落成			
	3. 30	「福島県立図書館組織規則」「同利用規 則」の改正(4 課 4 係制、日曜開館実施)			・インターネット用コンピュータを公 開図書室・こどものへやに設置(8 台)
	3. 30	郡山、会津若松、白河、いわき、相馬、 田島の各分館廃止			・電子メールによる調査相談の受付開始
	3. 31	中島文庫(文学関係ほか)、佐藤清太文 庫(教育史関係)寄贈	平 15.	10. 14	情報ネットワークシステム更新
	7. 22	新館開館	平 16.	2. 6	横断検索システム稼働開始
昭 60.	6. 6	第 36 回北日本図書館大会を福島市で ～ 7		2. 27	小型車更新
		開催		7. 22	移転 20 周年記念「星空ライブー音楽と ～ 25 朗読の夕べ」開催
昭 61.	4. 11	児童室のコンピュータ導入稼働開始		8. 1	館内 LAN 機器更新
	5. 22	協力車運行開始	平 17.	10.	福島県立図書館のあるべき姿「学びの 環境づくり」策定
	11. 21	小型車更新	平 18.	1.	個人からのインターネット予約開始
昭 63.	3. 16	堀切文庫(法律関係資料)寄贈		10.	「福島県立図書館利用規則」一部改正に より祝日開館の実施
	10. 6	昭和 63 年度全国公共図書館整理部門 ～ 7	平 19.	6. 14	第 58 回北日本図書館大会を福島市で ～ 15
	12. 12	研究集会を福島市で開催		10.	開催
平 元.	7. 26	(財)日本宝くじ協会より移動図書館車 「あづま号」寄贈		11. 6	県民参加型「ロビー展示」開始
	10. 1	福島県内大学図書館間相互利用制度発足		～ 9	文部科学省委託事業 平成 19 年度 図書館地区別研修を当館で開催
平 2.	11. 22	書庫内電動書架増設完成	平 20.	3.	「県民を支える図書館」アクションプラ ンの策定及び実施
平 4.	6. 4	第 43 回北日本図書館大会を福島市で ～ 5		12.	図書館ボランティア活動開始
		開催	平 21.	2. 28	カウンター体制の見直し(総合案内、 貸出登録、調査相談カウンターに統合)
平 6.	6. 1	福島県立図書館情報ネットワーク(コ ンピュータ)導入計画調査委託		3. 27	監視カメラ改修
	12.	福島県立図書館情報ネットワーク事業 基本計画策定	平 21.	4. 1	福島大学との図書館利用相互協力協定 に基づく運用開始
平 7.	11.	福島県立図書館情報ネットワーク事業 概要、詳細設計委託		10. 1	情報ネットワークシステム更新
平 8.	4.	福島県立図書館情報ネットワーク事業 館内業務システム開発委託	平 22.	1.	「福島県立図書館利用規則」一部改正 (特別整理期間及び様式改正)
平 8.	9. 26	平成 8 年度全国公共図書館参考事務研 究集会を福島市で開催		1. 20	小型車更新
平 9.	5.	福島県立図書館情報ネットワーク事業 館外業務システム開発委託		4. 19	学校図書館活動支援「セット貸出」開始
平 11.	4.	福島県立図書館情報ネットワーク事業 本稼働		6. 1	資料宅配サービス(個人)の部分実施
	6.	「福島県立図書館利用規則」一部改正 (開館時間延長)	平 23.	3. 11	書庫西側電動書架増設完成
	7. 7	小型車更新		3. 12	東日本大震災による被災
平 12.	4. 1	地方分権一括法の施行に伴い「福島県 立図書館設置条例」及び「福島県立図書 館利用規則」一部改正		～ 7. 14	公開図書室天井等の損壊及び図書の散 乱・破損のため休館
	5. 31	第 51 回北日本図書館大会を福島市で ～ 6. 1		7. 15	公開図書室を除き一部開館
		開催		7. 15	資料宅配サービス(個人)の全面実施
平 13.	11. 20	(財)日本宝くじ協会より移動図書館車 「あづま号」寄贈		12. 8	福島大学、県立医科大学との図書館利 用相互協力協定締結
	12. 1	館内空調設備工事のため休館	平 24.	4. 1	避難自治体(仮設住宅等)支援事業開始
～ 14.	3. 31			4. 20	災害復旧工事(設備)竣工
				4. 28	公開図書室利用再開、東日本大震災福 島県復興ライブラリー・子育て支援コ ーナー設置
				6. 20	災害復旧工事(建築)竣工
				6. 30	新聞記事閲覧システム供用開始

- 平 24. 9. 福島県内図書館間物流効率化試行事業
開始
- 11. 8 北日本図書館連盟研究協議会を福島市
～9 で開催
- 平 25. 2. 23 復興ライブラリーブックガイド発行開
始
- 3. 福島県立図書館アクションプラン
(第2次) 策定及び実施
- 7. 5 国立国会図書館歴史的音源供用開始
- 9. 26 ソフトバンク Wi-Fi スポットの提供開
始
- 平 26. 3. 28 公開図書室床修繕工事竣工
- 4. 4～ 移転 30 周年記念事業実施
- 6. 19～20 第 65 回北日本図書館大会を福島市で
開催
- 7. 4 国立国会図書館デジタル化資料送信サ
ービス供用開始
- 10. 1 情報ネットワークシステム更新
- 11. 18 文部科学省委託事業 平成 26 年度図
～21 書館地区別研修を当館で開催

方 針

福島県立図書館アクションプラン (第2次) [平成25年度～29年度]

4つの方針・9つの行動

平成25年3月に策定した福島県立図書館アクションプラン(第2次)は、県立図書館が今後5年間に取り組むべき行動計画を明示したものです。

県立図書館が実施する様々な事業活動は、「全ての県民の皆様に、より良い図書館環境を提供します」という理念のもと、次に掲げる「4つの方針」と「9つの行動」に基づき実施し、読書環境、学習環境の整備や図書館サービスの充実を目指すものです。

I 東日本大震災等により失われた読書環境、学習環境を取り戻します。

- 1 東日本大震災等の記録をのこします。
- 2 支援体制の基盤を整備します。
- 3 読書環境、学習環境の整備を通じて「ふるさと再生」を支援します。

II 県民一人ひとりのお役に立てるよう図書館環境を整えます。

- 1 県民が必要とする情報を提供します。
- 2 県民が利用しやすい環境を整備します。
- 3 県民と共に歩む図書館を目指します。

III 福島県の子どもの読書活動を推進します。

- 1 「福島県子ども読書活動推進計画(第2次)」に基づき、県立図書館の役割を果たします。

IV 「図書館の図書館」として、図書館の振興を図ります。

- 1 図書館・公民館の活動を支援します。
- 2 高等教育機関、文化施設等関係機関との連携を図ります。

平成27年度 福島県立図書館の運営について

I 基本理念

全ての県民の皆様に、より良い図書館環境を提供します。

II 基本方針

『福島県立図書館アクションプラン（第2次）』（実施期間：平成25年度から平成29年度）に掲げる4つの方針に基づき、県民の多様な学習活動と、生涯を通して学ぶことができる環境整備のため、資料や情報を的確に収集・提供するとともに、「図書館の図書館」として、市町村立図書館等との連携のもと、県民文化の向上に尽くします。

また、東日本大震災等により失われた読書環境を取り戻すため、関係機関との連携基盤を整備するとともに、福島県の将来を担う子どもたちの、読書・学習環境の推進に務めます。

III 平成27年度運営方針

『福島県立図書館アクションプラン（第2次）』に掲げる「4つの方針」と「9つの行動」に示す内容について積極的に取り組みます。特に、次の事項には重点をおいて取り組みます。

また、同プランの中間年度にあたることから、実績評価を行い指標の見直しを行います。

○県民の読書・学習環境の整備

- ・県民が必要とする情報を提供するため、「資料収集方針」に基づき体系的な資料の収集に努め、効率的な情報を提供します。
- ・ホームページの効果的活用を図るとともに、各種情報誌の内容改善に努め、迅速な広報活動による情報提供を行います。
- ・県民と資料との結びつきを強化するため、関係機関との連携を含め、展示や講座を定期的実施します。

○子どもの読書活動の推進

- ・「児童資料」及び「児童図書研究資料」の充実を図り、来館する子どもたちや、市町村立図書館等が行う子どもへの読書推進事業に応えるため、関係資料を提供するとともに、子どもの読書活動を推進する関係者等への情報提供に努めます。
- ・次世代を担う児童・生徒の健やかな成長を促進するため、学校図書館を窓口とした県立図書館資料の利用促進を図り、学校図書館資料の補完に努めるとともに、地域の教育委員会・図書館等との地域ネットワークを活かした情報の共有化を図ります。

平成27年度 福島県立図書館資料収集方針

平成27年度福島県立図書館運営方針の推進を図るため、「福島県立図書館資料収集基本要綱」並びに「東日本大震災福島県復興ライブラリー設置要綱」を踏まえ、以下に留意の上、資料収集につとめる。資料整備状況を勘案し、重点収集項目等に留意しながら計画的に収集する。

[一般資料]

1 基本収集項目

- (1) 資料価値、利用価値の高い専門的資料を収集する。
- (2) 年鑑白書等の継続資料を厳選し計画的に収集する。
- (3) 官公庁刊行物は主要なものを収集する。
- (4) 主要な叢書等は厳選し収集する。
- (5) 文学作品は、受賞作品・受賞候補作品・書評等で評価が高い作品・利用者から問い合わせが多い作品(リクエストを含む)を収集する。
- (6) 東日本大震災に関する資料(「東日本大震災福島県復興ライブラリー設置要綱」第3資料収集範囲に規定する資料をいう。以下同じ)を収集する。

2 重点収集項目

- (1) 調査相談に対応するための必要な各種参考図書
- (2) 大活字本等のユニバーサルデザインに対応した資料

[地域資料]

1 基本収集項目

- (1) 県人著作の購入にあたっては、利用価値、話題性等を考慮し収集する。
- (2) 東日本大震災に関する資料を収集する。

2 重点収集項目 地形図(2万5千分の1)の歴史的変遷を辿る本県分の収集

[児童資料]

○こどものへや用児童資料

1 基本収集項目

- (1) 新刊書を中心に子どもの読書活動推進に資する資料を厳選し収集する。
- (2) 紙芝居は昔話や季節の行事等をテーマにしたものを中心に厳選し収集する。
- (3) 東日本大震災に関する資料を収集する。

2 重点収集項目 ユニバーサルデザインや多文化に対応した資料

○児童図書研究資料

1 基本収集項目

- (1) 新刊書を中心に児童図書に関する調査研究及び子どもの読書活動推進に資する資料を厳選して収集する。
- (2) 研究用児童資料として主要な児童図書賞の受賞作品を収集する。
- (3) 大型絵本、紙芝居等は読み聞かせ活動支援に役立つものを厳選して収集する。

2 重点収集項目 子育て支援に役立つ資料

[逐次刊行資料]

1 基本収集項目

- (1) 新聞は主要な全国紙、地元紙を中心に収集する。専門紙・業界紙はニーズを勘案し収集する。
- (2) 雑誌は長期にわたっての資料価値を勘案し収集する。

2 重点収集項目

- (1) 各分野にわたり永年保存、分担保存している資料の継続収集
- (2) 各分野で調査相談にも活用できる資料を体系的に継続収集

[市町村支援資料]

1 基本収集項目

- (1) 移動図書館「あづま号」及び市町村の図書館活動支援で活用する資料として、過疎・中山間地域の県民サービスや学校での活用を十分に視野に入れ幅広く収集する。
- (2) 東日本大震災に関する資料を収集する。

2 重点収集項目

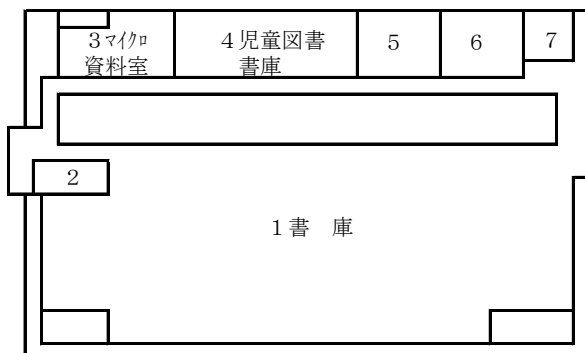
- (1) 受賞作品等、評価や話題性の高い新刊資料
- (2) 県内の学校図書館の活動を支援し、児童・生徒の課題解決に役立つ資料
- (3) 過疎地域、中山間地域の活性化に役立つ資料

建築・設備

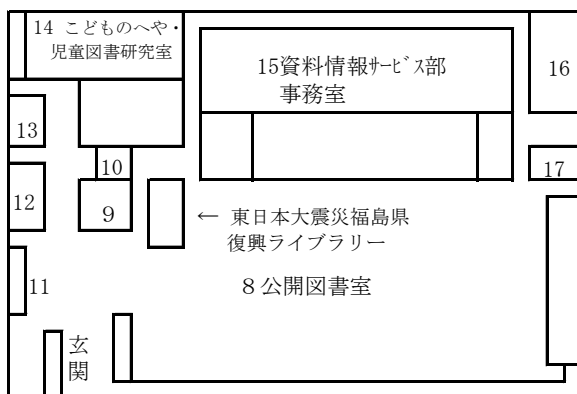
■建築の概要

- | | |
|---|-----------------------|
| 1. 設計：株式会社 石本建築事務所 | 4. 建物構造：鉄筋コンクリート造 3階建 |
| 2. 施行：株式会社 大林組仙台支社 | 5. 工事費：32億円 |
| 3. 敷地面積：60,500 m ² (県立美術館併置) | 6. 工期：着工 昭和57年7月11日 |
| 建築面積：3,871.7 m ² (本館棟) | 完工 昭和59年3月24日 |
| 139.38 m ² (車庫棟) | |
| 延床面積：9,156.86 m ² | |

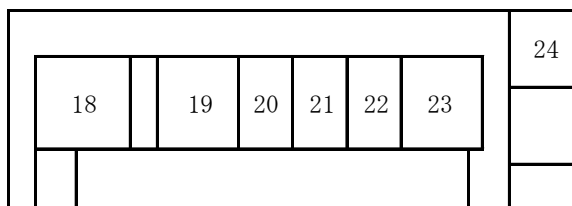
■平面図



1 階		
1	書庫	2,105.2 m ²
2	視聴覚資料保存庫	60.3
3	マイクロ資料室	78.3
4	児童図書書庫	175.4
5	団体貸出室	80.0
6	貸出準備室	83.4
7	サービスヤード	40.1



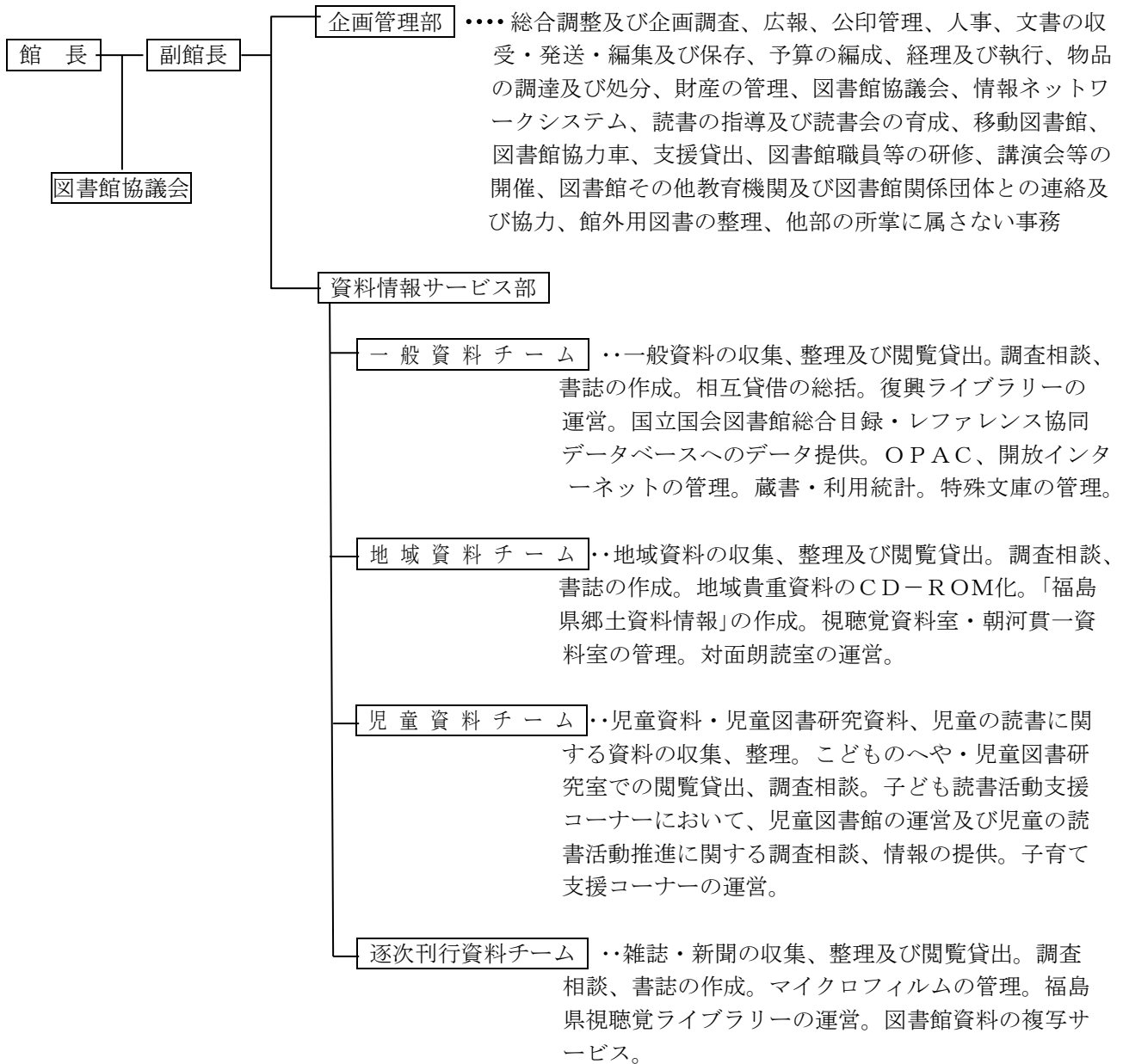
2 階		
8	公開図書室	2,156.9 m ²
9	視聴覚資料室	71.4
10	親と子の休憩室	8.0
11	展示コーナー	20.0
12	軽読書・子育て支援コーナー	64.1
13	対面朗読室	18.0
14	こどものへや・児童図書研究室	229.6
15	資料情報サービス部事務室	243.3
16	視聴覚ライブラリー	43.6
17	救護室	10.0



3 階		
18	第1研修室	128.7 m ²
19	第2研修室	82.2
20	会議室	58.8
21	館長室	39.2
22	副館長室	39.2
23	企画管理部事務室	82.3
24	情報管理室	80.0

管理・運営

1. 組織・機構



2. 職員配置

(平成 27 年 4 月 1 日現在)

職 部	館長	副館長	主幹兼部長	部長	主任主査	専門司書	主査	主任司書	副主任司書	副主任司書	主事	司書	専門員	嘱託員	臨時事務	補助員	計
館長	1																1
副館長		1															1
企画管理部			1			1	3	2	1				1	1			10
資料情報サービス部				1		4		4		1		8	3			1	22
計	1	1	1	1	0	5	3	6	1	1	0	8	4	1	1		34

3. 図書館協議会

図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べる機関である。

[設置根拠：図書館法第14条第2項及び福島県立図書館協議会に関する条例第1条]

委員10名、任期2年

委員

任 期（平成25年10月21日～平成27年10月20日）

区 分	氏 名	所 属 団 体 等 名 (役職名)
学 識 経 験 者	◎千葉 養 伍	福島大学人間発達文化学類（学類長・教授）
	○土 田 節 子	いわき明星大学人文学部現代社会学科（准教授）
	鎌 田 喜 之	株式会社福島民報社（編集局文化部長）
	加 藤 卓 哉	福島民友新聞社株式会社（役員待遇 論説委員長）
	小 倉 孝太郎	公募
	加賀美 孝 俊	公募
家 教 関 係 者 庭 育 者	矢 吹 貴 美	福島県家庭教育インストラクター連絡協議会
社 教 関 係 者 会 育 者	山 中 淳 子	福島県公共図書館協会（郡山市安積図書館長）
学 校 関 係 者 教 育 者	五 輪 美智子	福島県高等学校長協会（福島県立須賀川桐陽高等学校長）
	田 中 淳	福島県中学校長会（会津若松市立湊中学校長）

◎会長 ○副会長

4. 予算の概要（平成27年度）

項 目	金 額 (千円)	内 容
運 営 費	9, 6 8 8	1. 図書館協議会経費 2. 運営事務経費 3. 施設管理経費 4. 県立図書館（司書）の実務研修
資 料 費	2 1, 0 0 7	1. 資料購入経費 2. 資料用消耗品経費
東日本大震災福島県復興ライブラリー事業費	7, 9 3 5	1. 震災・原発事故関連資料購入経費 2. 避難自治体支援事業経費
協 力 事 業 費	2, 0 4 6	1. 移動図書館（あづま号）運営経費 2. 図書館協力車事業経費 3. 図書館職員研修会経費
施 設 等 整 備 費	3 8, 4 7 8	1. 図書館情報ネットワーク事業経費
子どもの本がつなぐ スマイルプロジェクト	1, 6 8 7	1. 親子ふれあい読書フェスティバル～開催経費
計	8 0, 8 4 1	

調査相談

県民などからよせられる質問（日常生活の中での疑問、仕事上の調査・研究に必要な資料等）に対して、所蔵資料及び関係機関の協力を得て回答している。

これらの問い合わせは、来館をはじめ、電話、文書、ファックス、電子メール、移動図書館でも受け付けている。

1. 予約サービス

利用したい資料が貸出中のときや、未所蔵のときは、予約することができる。未所蔵の資料は他館から借りるか、資料収集方針に基づき購入して提供している。

2. 相互貸借

当館で所蔵していない資料を全国の図書館から借用して提供している。また、他館からの依頼に応じて貸し出しも行っている。

3. 複写

当館所蔵資料に限り、著作権法で認められている範囲内で複写等のサービスを行っている。

4. 二次資料

調査・研究に必要な資料や情報を検索するのに役立つための補助資料として、「福島県郷土資料情報」、「本の森への道しるべ」等を作成している。

利用統計

(平成26年度)

表1-1 入館者数

開館日数	283日
入館者数	167,097人
(1日平均)	590人

表1-2 同上・推移 (人)

平成24年度	平成25年度	平成26年度
169,623	174,911	167,097

表2-1 館外個人貸出登録者数

(登録有効期間3年) (人)

区分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	合計
新規	3,248	3,285	3,577	10,110
更新者	1,773	1,452	1,260	4,485
合計	5,021	4,737	4,837	14,595

表2-2 同上・推移 (人)

平成24年度	平成25年度	平成26年度
14,038	12,773	14,595

表3-1 館外個人貸出利用状況

分類別	冊数	構成比(%)
総記	1,901	1.3
哲学・宗教	4,639	3.3
歴史・地理	7,636	5.4
社会科学	12,469	8.8

分類別	冊数	構成比(%)
自然科学	7,748	5.5
工学・工業	7,186	5.1
産業	3,633	2.6
芸術	8,951	6.3
語学	1,366	1.0
文学	21,094	14.9
地域資料	7,288	5.2
新聞雑誌	8,860	6.3
小計	92,771	65.7
児童	48,420	34.3
合計	141,191	100.0

表3-2 同上・推移

区分	平成24年度	平成25年度	平成26年度
冊数	134,867	130,545	141,191
延べ人数	37,180	36,274	39,591

表4-1 特別貸出状況

貸出先	件数	冊数
官公庁関係	12	488
図書館その他	51	247
会社・事業所	14	285
報道関係	1	1
学校	23	113
合計	101	1,134

表4-2 同上・推移 (冊)

平成24年度	平成25年度	平成26年度
647	586	1,134

表5-1 複写利用状況

件数	枚数
4,932	55,808

表5-2 同上・推移 (枚)

平成24年度	平成25年度	平成26年度
72,293	59,778	55,808

表6-1 調査相談件数 (件)

区分	口頭	電話	文書	FAX	電子メール	小計
一般・地域・逐刊資料	8,236	1,405	26	52	119	9,838
児童資料	2,223	64	3	1	4	2,295
合計	10,459	1,469	29	53	123	12,133

表6-2 同上・推移 (件)

平成24年度	平成25年度	平成26年度
8,232	11,585	12,133

表7-1 インターネット閲覧席利用状況 (人)

区分	一般	児童	合計
人数	6,707	83	6,790

表7-2 同上・推移 (人)

平成24年度	平成25年度	平成26年度
5,684	5,699	6,790

表8 ホームページアクセス件数 (件)

区分	平成24年度	平成25年度	平成26年度
トップページ	132,462	130,593	135,196
蔵書検索	247,363	312,662	433,057
横断検索	223,701	322,396	237,057
デジタルライブラリー	5,449	6,410	5,069
こどものへや	4,416	3,842	4,052
県内図書館(業務用)	16,777	15,717	13,408

表9-1 相互貸借状況

区分	県内		県外		合計	
	件数	冊数	件数	冊数	件数	冊数
貸出	1,057	5,523	507	808	1,564	6,331
借用	120	169	109	152	229	321
小計	1,177	5,692	616	960	1,793	6,652

表9-2 同上・推移 (冊)

平成24年度	平成25年度	平成26年度
5,902	5,981	6,652

表10 遠隔地返却冊数・推移 (冊)

平成24年度	平成25年度	平成26年度
6,407	5,788	6,205

(利用者が来館し、直接貸出しを受けた資料を県内公立図書館に返却した冊数)

表11 資料宅配サービス(個人)

区分	平成24年度	平成25年度	平成26年度
貸出件数	69	42	26
貸出冊数	450	265	195

表12 移動図書館(あづま号)貸出冊数・推移(冊)

平成24年度	平成25年度	平成26年度
25,789	23,376	25,589

表13 市町村・学校への協力支援貸出冊数(冊)

平成24年度	平成25年度	平成26年度
9,127	8,999	10,876

(平成19年度より学校への「支援貸出」、平成22年度より学校への「セット貸出」を開始)

表14 新聞記事閲覧システム利用状況(件)

平成24年度	平成25年度	平成26年度
320	331	304

蔵書

1. 資料

(1) 館内用資料

館内用の資料は、一般資料、地域(郷土)資料、児童資料からなり、資料収集方針に基づき広く収集している。特に蔵書構成の適正化を図るため、資料収集調整委員会を設けている。平成26年度の受け入れ冊数は表15-1、蔵書統計は表17のとおりである。

ア. 地域資料

福島県に関する資料で、県史や市町村史、県人の伝記をはじめ教育・自然・産業・芸術・文学・行政資料等幅広い分野を網羅的に収集している。

イ. 新聞・雑誌

平成26年度に受け入れた新聞・雑誌は表16-1のとおりである

ウ. 特殊文庫

- 佐藤文庫 13,378冊
故佐藤伝吉氏(郡山市)が65年にわたって収集した戦争に関する記録や文献で日清・日露戦争関係が充実している。
- 放江文庫 849冊
福島民友新聞記者として活躍した故富士崎放江氏が生涯をかけて収集した蔵書。
内容は江戸期の文芸随筆を主とする。
- 井筒文庫 271冊
故井筒平氏(福島市)が収集した犬(動物)に関する文献を主とする。
- 小野崎文庫 13,500冊
弁護士の故小野崎正明氏(福島市)の蔵書(法律関係、判例集等)。
- 堀切文庫 7,274冊
弁護士の故堀切真一郎氏(福島市)の寄贈による法律関係図書。
- 中島文庫 8,105冊
仏文学者、評論家の故中島健蔵氏の蔵書で、文学書を中心に中国・南方関係等。
- 佐藤清太文庫 4,358冊
下郷町出身で広島大学教授であった故佐藤清太氏の蔵書で、漢籍と教育学に関する文献。
- 信田文庫 約2,400冊
信田純男氏寄贈の社会科学関係文献。
- 朝河貫一資料 約2,800点
二本松市出身の歴史学者故朝河貫一氏関係の書簡類を中心とするコレクション。
- 福島県詩人文庫 約2,500冊
詩人の故高橋新二氏(福島市)より寄贈された詩関係資料を中心とする文庫。

エ. 児童資料

市町村のモデルとして、また調査館として、その機能が十分発揮できるよう幅広く収集している。

オ. 東日本大震災福島県復興ライブラリー

東日本大震災関連資料を「東日本大震災福島県復興ライブラリー」として開設し、地震・津波、福島第一原発事故、体験記、放射線・除染、復興・防災等のテーマ別に資料を収集している。
7,954 タイトル(H27.3.11 現在)

(2) 館外用図書

移動図書館等、館外のサービス用に利用する図書で、文学書、実用書、児童書等からなっている。

平成26年度の受入れ冊数は表15-1のとおりである。

2. その他

働きながら学ぶ人々の手助けとして、中央大学及び法政大学の通信教育用テキストをそろえ学習の便を図っている。

表15-1 資料受入状況 (冊)

区分	購入	寄贈・他	計
一般資料	4,381	2,814	7,195
地域・行政資料	1,044	7,970	9,014
児童資料	2,143	461	2,604
児童図書研究資料	595	49	644
館外用図書	604	2,694	3,298
計	8,767	13,988	22,755

表15-2 同上・推移 (冊)

平成24年度	平成25年度	平成26年度
21,185	24,521	22,755

表16-1 新聞・雑誌受入れ状況 (種)

区分	購入	寄贈・他	計
新聞	25	52	77
雑誌	236	754	990
官報等	3	0	3
合計	264	806	1,070

表16-2 同上・推移 (種)

平成24年度	平成25年度	平成26年度
1,128	1,100	1,070

表17 蔵書統計(資料別・分類別) (冊)

分類(区分)	25年度 累計	26年度 増加	26年度 除籍	利用 替え	26年度 累計	
一般資料	0 総記	31,124	378	7	1	31,496
	1 哲学	24,934	346	16	2	25,266
	2 歴史	61,831	915	10	20	62,756
	3 社会科学	100,356	1,756	41	13	102,084
	4 自然科学	34,630	586	33	8	35,191
	5 工学工業	33,291	669	25	22	33,957
	6 産業	26,802	563	12	7	27,360
	7 芸術	38,460	747	38	22	39,191
	8 語学	9,167	111	17	2	9,263
	9 文学	89,571	1,124	15	41	90,721
計	450,166	7,195	214	138	457,285	
地域資料	0 総記	15,009	1,407	1	8	16,423
	1 哲学	2,516	60	2	0	2,574
	2 歴史	33,876	1,144	5	10	35,025
	3 社会科学	57,484	2,349	12	2	59,823
	4 自然科学	8,301	572	2	3	8,874
	5 工学工業	11,965	920	0	3	12,888
	6 産業	19,619	755	1	2	20,375
	7 芸術	14,573	801	1	8	15,381
	8 語学	795	35	0	1	831
	9 文学	25,463	971	3	26	26,457
計	189,601	9,014	27	63	198,651	
児童資料	研究資料	34,113	644	34	19	34,742
	児童図書	102,757	2,604	803	1,122	105,680
	計	136,870	3,248	837	1,141	140,422
逐次刊行物資料	雑誌	143,942	5,271	10	0	149,203
	新聞(合本)	14,673	217	0	0	14,890
	新聞記事ファイル	3,823	0	0	0	3,823
	計	162,438	5,488	10	0	167,916
特殊文庫	61,753	0	0	0	61,753	
館内用計	1,000,828	24,945	1,088	1,342	1,026,027	
市町村支援(館外用)	69,349	3,298	6,081	-1,342	65,224	
合計	1,070,177	28,243	7,169	0	1,091,251	

表 18 デジタル資料所蔵状況(主なもの)

資料名	内容
福島民報	明治25年8月～平成14年7月
福島民報「会津版」	昭和25年2月～昭和27年12月
福島民報「炭坑版」	昭和23年5月～昭和27年8月
福島民報「浜通版」	昭和23年5月～昭和27年12月
福島民報「磐城夕刊」	昭和18年1月～昭和19年1月
福島民報「大郡山版」	昭和43年1月～昭和43年3月
福島民友「県北版」	昭和43年4月～昭和46年12月
福島民友	昭和50年1月～昭和52年12月
錦絵	江戸時代に刷られた「府県名所図会」他21点
栗子隧道十二景	明治14年に描かれた「栗嶺奇観」他11枚の色彩画
延享二年丑二月 信達騒動訴状の写	延享2年(1745年)伊達郡、信夫郡の農民が福島藩役所へ出した訴状の写
福島県下諸景写真	明治16年に撮影された「会津方部土木事業の景」写真37枚
磐梯山噴火写真	明治21年磐梯山噴火直後の写真25枚
福島県道路風景画帖	明治16年に描かれた沿道の風景や工事の様子等 53枚の絵
伊達郡各村地図	江戸末期から明治初期に描かれた彩色絵地図 94枚
郡村農具ノ図	明治5～16年に報告された、安達郡・安積郡・白河岩瀬郡の農具絵図
日清戦史「写真集」	明治28年に出版された日清戦争写真集 上、下巻等
日清戦史「草案集」	明治27～28年に記述された、朝鮮王宮占領事件の全容が記された資料
福島県写真帖	明治41年、福島県が編集した県内各地の52枚の写真
磐城岩代両国全図	明治11年に製作された、福島県内全域の地図と8箇所之城下図等
福島県管内全図	明治20年に刊行された、福島県内全域の地図、人口や戸数なども掲載
福島県鳥瞰図	昭和12年に刊行された、「福島県史蹟名勝鳥瞰図」他7点
明治の国絵図(福島県関係)	明治初期に政府から交付された、「磐城国絵図白河懸」他2点

表 19 マイクロフィルム等所蔵状況(主なもの)

資料名	内容
毎日新聞	明治5年2月～昭和37年12月
福島民報	明治25年9月～昭和63年12月
福島民友	明治32年11月～昭和49年12月
福島新聞	明治15年11月～昭和12年12月
福島日々新聞	大正3年5月～大正11年8月
福島毎日新聞	大正14年11月～昭和6年1月
府県史料・福島県	旧若松県史・元白河県史・旧磐前県史・磐前県日誌稿
明治年間府県統計集成	明治9年11月～明治45年
大正・昭和年間 府県統計書集成・福島県	大正2年～昭和17年
後藤新平文書	須賀川時代・相馬事件
上杉文書	会津/戊辰役等
佐藤文庫	日清戦史
福島県の養蚕関係	福島県養蚕業一斑等
Kan'ichiAsakawa apers	朝河貫一関係
ﾌﾞﾗﾝｸﾞ文庫新聞コレクション	福島県の部
ﾌﾞﾗﾝｸﾞ文庫雑誌コレクション	福島県の部
郡是・町村是資料 マイクロ版集成	福島県是資料等
郡誌 マイクロ版集 成 福島1	福島県内の郡誌

福島県立図書館移転30周年記念事業

平成26年度は県立図書館が移転して30周年を迎えたことから、記念事業を実施した。

『普及事業』

○文化講演会①

H26. 7. 24 福島県立図書館 参加者 200 名
講演「図書館があるということ」 講師 国立国会図書館長 大滝則忠 氏

○文化講演会②

H26. 10. 25 福島県立図書館 参加者 100 名
講演「地域の文化振興に求められる図書館の役割」 講師 学習院大学教授 赤坂憲雄 氏

○ふくしまを知る連続講座

- ・第1回 「1888年の磐梯山噴火」 H26. 7. 6 参加者 41 名
講師 磐梯山噴火記念館副館長 佐藤公 氏
- ・第2回 「大堀相馬焼の歴史と伝統」 H26. 8. 31 参加者 35 名
講師 福島県文化財センター白河館主任学芸員 山田英明 氏
- ・第3回 「アートクラブと堀江繁太郎」 H26. 9. 14 参加者 45 名
講師 福島県立美術館主任学芸員 堀 宜雄 氏
- ・第4回 「福島文学散歩」 H26. 10. 26 参加者 43 名
講師 福島学院大学非常勤講師 菅野俊之 氏
- ・第5回 「松平定信し集古十種」 H26. 11. 16 参加者 42 名
講師 福島県立博物館専門学芸員 小林めぐみ 氏
- ・第6回 「御嶽山と吾妻山」 H26. 12. 14 参加者 116 名
講師 磐梯山噴火記念館副館長 佐藤公 氏

○図書館探検

H26. 7. 26 福島県立図書館 バックヤードを含めた館内見学および利用案内。
一般向け（高校生以上を対象） 参加者 17 名
児童向け（4歳～中学生の子どもとその保護者を対象） 参加者 56 名

○おはなし会

H26. 7. 26 福島県立図書館 4歳から小学校低学年を対象に、移転当時（1984年）に発行された絵本を中心とした読み聞かせや朗読。 参加者 28 名

『展示』

○30歳になった絵本展

H26. 7. 23 福島県立図書館 移転当時（1984年）に発行された絵本を展示紹介した。

○特別展示「図書館の至宝」

期 間	テーマ	期 間	テーマ
4/4～4/30	新聞でたどる福島県立図書館のあゆみ	10/3～11/5	オーピーコレクション「復刻マザーグースの世界」
5/2～6/4	錦絵に描かれた福島	11/7～12/3	集古十種展
6/6～7/2	装丁の妙～みちのく豆本の世界～	12/5～12/27	日清戦史 草案集～佐藤文庫より～
7/4～8/6	磐梯山噴火	1/6～2/11	会津三方道路
8/8～9/3	名著復刻日本児童文学館	2/21～4/1	福島県史跡名勝の「鳥瞰図」
9/5～9/27	堀江繁太郎展		

○「梶井宮御流福島支部特別華道展」

H26. 7. 23～H26. 7. 27 エントランスホールで特別華道展を行った。
併せて、館内の生け花展示の奉仕活動への感謝状を贈呈した。

普及事業

事業名	時期	開催場所	平成 27 年度事業計画	平成 26 年度事業実績
福島県図書館 職員研修会 初任者 専 門	H27. 5. 27 H27. 11. 13	福島市中 央学習セ ンター 福島県立 図書館	図書館業務の向上と職員の資質の かん養を図ることを目的とする。 図書館・公民館・司書教諭等学校 図書館担当職員の初任者を対象に、 図書館活動の基本について研修。 円滑な運営と活動の活性化を促 進する。 新たな課題やサービスに対して、 より専門的な知識の習得を図る。	H26. 5. 30 福島県立図書館 参加者 86 名 講話「図書館サービスに求められるもの」 講師 いわき市立いわき総合図書館 三瓶真二氏 H26. 7. 24 福島県立図書館 参加者 200 名 講演「図書館があるということ」 講師 国立国会図書館 大滝則忠氏
福島県内図書館 初任者職員 実務研修	第 1 回 H27. 5. 20-22 第 2 回 H27. 6. 17-19	福島県立 図書館	県内図書館職員の資質の向上を図るこ とを目的に、福島県立図書館を会場に、 初任者の実務研修を実施する。 (平成 27 年度新規事業)	
福島県図書館 研究集会 (福島県公共 図書館協会事 業)	H27. 10. 30	白河市立 中央図書 館	図書館関係者を対象に、業務研究会や情 報交換等により図書館活動の振興を図る ことを目的とする。	(第 65 回北日本図書館大会と併催) H26. 6. 19-20 福島県立図書館 参加者 165 名 大会テーマ「図書館の底力～今のために・未来 のために～」 シボゾウム①「図書館が持つ力～今が生み出す図 書館の未来」 ・講話 講師 調布市立図書館 小池信彦 氏 ・事例報告 報告者 東松島市図書館 加藤孔敬 氏 新地町図書館 目黒美千代 氏 ・司会 小野町ふるさと文化の館 籠田まき子 氏 シボゾウム②「学校図書館が変わる～公共図書館 との連携で目指す未来～」 ・情勢報告 報告者 全国 SLA 理事長 森田盛行 氏 ・事例報告 報告者 秋田県立図書館 青谷 忍 氏 山形県立図書館 阿部早百合 氏 ・司会 東北福祉大学 高梨富佐 氏 ・情勢報告 報告者 日本図書館協会理事長
おはなしかい	年 4 回	福島県立 図書館	子どもたちに本の楽しさを伝え図書館に 親しませる機会として、読み聞かせや本 の紹介を行う。	4 回開催 参加者延べ 101 名
ちいさなおは なしかい	毎月 第 2 木曜日 (8 月、2 月を 除く)	福島県立 図書館	0 歳から 3 歳くらいまでの幼児とその保 護者を対象に、絵本を読み聞かせたり、 わらべうたを歌ったり、手あそびを行う。	10 回開催 参加者延べ 102 名
子どもの本が つながスマイ ルプロジェク ト	H27. 7. 25 H27. 11. 3	南相馬市 民情報交 流センタ ー 会津若松 市生涯学 習センタ ー	震災で被災して心が傷ついている子ども たちや親たちが本とのふれあいを通して 心を癒やしてもらうため、読み聞かせな どを行うフェスティバルを開催する。 (平成 26 年度からの 3 か年度継続事業)	H26. 5. 11 福島県立図書館 参加者 723 名 テーマ「絵本はともだち」 講演「絵本は育児書」 講師 幼児教育専門家 藤田浩子氏 おはなしかい等 実演者 語り部のたちの会みやぎ 竹丸富子氏 おはなしかいグループ セシリアの会 H26. 11. 29 ビッグパレットふくしま 参加者延べ 100 名 テーマ「本はともだち」 講演「子どもたちにお話しを！ ～読書の喜びを生きる力へ～」 講師 語り手たちの会 尾松純子 氏 おはなしかい等 実演者 郡山子どもの本をひろめる会 ブックリスト「本はともだち」作成配付

事業名	時期	開催場所	平成 27 年度事業計画	平成 26 年度事業実績
文化情報発信事業	文化講演会 第 1 回 H27. 9. 25 第 2 回 H27. 11 連続講座 第 1 回 H27. 6. 21 第 2 回 H27. 10 第 3 回 H27. 11 第 4 回 H27. 12 第 5 回 H28. 1		県内公共図書館及び公民館図書室等、図書館関係施設職員の資質の向上を図るため、講演会や講座を実施することで、幅広い知識の習得を目指す。また、一般県民に対しても扉を開放し、図書館としての情報発信に努め、地域文化の進展に寄与する。 (平成 26 年度は、「福島県立図書館移転 30 周年記念事業」の一環として実施)	『移転 30 周年記念事業』 13 ページ参照
福島県公共図書館・公民館図書室実態調査 (資料発行事業)	H27. 7		県内公共図書館及び公民館図書室の実態調査を行い、図書館活動普及のための資料として作成する。(ホームページに掲載)	

協力・支援

事業名	平成 27 年度事業計画	平成 26 年度事業実績
移動図書館 (あづま号)	県内の図書館未設置町村を巡回し、資料支援の他、読書施設の運営相談を行い、図書館活動の促進を図る。また、特別支援学校及び震災避難自治体等への巡回も行う。	延べ日数 64 日 貸出町村数 24 市町村 (他 3 団体) 貸出冊数 25,589 冊
市町村への貸出	県内市町村立図書館・公民館等、読書施設に図書館活動の充実を図るため、求めに応じて 5,000 冊以内の資料を 1 年間貸し出し、協力支援を行う。	7 市町村 貸出冊数 5,813 冊
図書館資料の譲与	県内市町村教育委員会及び高等学校を対象に、受入から 10 年を経た市町村支援用資料を譲与し、蔵書の充実・強化のための支援を行う。	3 団体 1,449 冊
	「市町村支援用図書リサイクル会」の開催 市町村図書館、公民館図書館、学校、保育所、幼稚園等の施設を対象に、施設の資料を補う。	41 団体 4,632 冊
学校図書館活動 支援貸出	県内高等学校及び県立特別支援学校(県立盲学校を除く)の図書館活動の充実を図るため、求めに応じて 1,000 冊以内の資料を 1 年間貸し出し、協力支援を行う。	平成 26 年度は実績なし
学校図書館活動 支援用セット貸出	県内の児童・生徒の学びの環境づくりを支援するため、学校図書館の充実を図ることを目的に、資料を 118 タイトル(277 セット)編成し貸出を行う。	23 校(団体) 貸出セット数 118 セット 貸出冊数 5,063 冊

事業名	平成 27 年度事業計画	平成 26 年度事業実績
協力事業	県内の市町村図書館及び図書館建設準備自治体を巡回し、情報の収集と提供、運営に関する相談事務を行うとともに、協力貸出（市町村間の相互貸借を含む）資料の搬送業務を行う。	巡回館 28 館（7 コース）
図書館見学の受け入れ	幼稚園、学校等からの申し込みにより、図書館の施設見学、利用案内、読み聞かせ等を行う。	見学団体 33 団体 見学者数 1,621 名
講師派遣	図書館関係機関の読書推進のため講師を務める。	派遣件数 28 件 派遣職員数 36 名

広 報

広く県民に図書館業務を周知し、理解を深め、利活用を促進するため、広報活動を行っている。

◆ 広報誌の発行

1. 館報「あづま」

県内の図書館・公民館図書室の参考となる情報と一般県民が読んで役に立ちおもしろい情報を掲載する。

2. 福島県立図書館だより

館報を補うものとし、資料紹介や行事案内、図書館利用方法などを掲載する。

3. 児童図書研究室ニュース

児童サービスに関する情報を県内の図書館・公民館に提供する。

4. LITTLE BIG

10 代の子どもたちに読書案内を行う。

5. 本の森への道しるべ

関心の高いテーマについて、当館の資料からお探しの資料をみつけるためのガイドとして作成する。

6. 福島県郷土資料情報

郷土文献の研究情報誌。

7. 新聞でみる県内の動き

地元新聞にみる原発関連見出し一覧を平成 23 年 3 月分より作成している。

◆ ホームページによる発信 <http://www.library.fks.ed.jp/>

展 示

事業名	平成 27 年度事業計画	平成 26 年度事業実績
企画展示 (当館入口の展示コーナーにおいてテーマに沿った資料の企画展示を行う事業)	<p>『受賞児童図書展』 H27. 4.3～5.6 国際アンデルセン賞を中心に、海外の児童図書受賞作品を紹介</p> <p>『山への誘い』 H27. 5.8～6.3 新緑の山へ誘う、山の写真集や雑誌などを展示</p> <p>『まほろん企画展』 H27. 6.5～7.1 会津盆地の弥生時代に関する資料を展示</p> <p>『復刻雑誌展』 H27. 7.3～8.5 県立図書館に所蔵されている復刻雑誌を展示</p> <p>『戦後 70 年展』 H27. 8.7～9.2 終戦から復興にかけての各種資料を展示</p> <p>『浜通りの記録をたどる資料展』 H27. 9.4～9.30 浜通りの歴史・民俗・産業など、浜通りに関する各種資料を展示</p> <p>『福島県歴史資料館移動展』 H27. 10.2～11.4 「花と温泉」をテーマにした資料を展示</p> <p>『福島市史編纂室企画展』 H27. 11.6～12.2 「引札」をテーマにした資料を展示</p> <p>『福島県立博物館移動展』 H27. 12.4～1.6 恐竜原画パネルを展示</p> <p>『新幹線開業記念展』 H27. 1.8～2.16 北陸・北海道新幹線開業を機会に、鉄道関連資料を展示</p> <p>『東日本大震災 5 年展』 H27. 2.25～4.6 県立図書館で収集・保存している震災関連資料を展示</p>	<p>『村岡花子からのおくりもの～「赤毛のアン」から「いたずらきかんしゃちゅうちゅう」まで展』 H26. 3.7～6.4 村岡花子に関係した資料や図書の展示</p> <p>『昭和をかたる雑誌展』 H26. 6.6～8.6 所蔵雑誌により昭和を知る展示</p> <p>『まほろん移動展』 H26. 8.8～9.27 発掘された大堀相馬焼の展示</p> <p>『「福島の文学」展』 H26. 10.3～12.3 福島県を舞台とした小説・随筆・紀行文や福島県出身の作家が書いた作品を紹介</p> <p>『教科書の変遷』 H26. 12.5～H27. 3.4 当館所蔵の教科書を展示し、時代ごとの教科書制度の変遷や特徴について解説し、紹介した</p> <p>『東日本大震災等パネル展』 H27. 3.6～4.1 震災を伝える写真パネルと資料を展示</p> <p>『移転 30 周年記念事業』 13 ページ参照</p>

<ミニ展示>

軽読書コーナーやカウンター付近のスペースを利用し、季節や話題に応じた展示を行うもの。
平成26年度の事業実績は下記のとおり。

- 『新生活を始めよう!』 H26. 3. 7~4. 30 新生活に関連する資料の展示
- 『日本の風景を訪ねる』 H26. 3. 7~6. 4 日本の名所や美しい風景を掲載した雑誌を展示
- 『「知る、考える 憲法」展』 H26. 5. 2~6. 4 憲法に関連する資料の展示
- 『「本で満喫・サッカーの醍醐味」展』 H26. 6. 6~7. 13
2014 ワールドカップ・ブラジル大会に合わせ、サッカーに関する本の展示
- 『昭和を読む』 H26. 6. 6~8. 6 昭和関連の特集を組んでいる雑誌の展示
- 『夏を楽しむ』 H26. 7. 4~9. 3 アウトドアから料理まで、夏を楽しめる内容の図書の展示
- 『第一次世界大戦 100 年』 H26. 7. 4~9. 3
第一次世界大戦の概要を知るための図書や大正時代の日本の状況が伺える資料の展示
- 『日本の伝統芸術 華道』 H26. 7. 23~7. 27
梶井宮御流福島支部華道展 (30 周年記念事業) にあわせ、華道に関する図書の展示
- 『暑さを楽しむ』 H26. 8. 8~9. 27
アウトドア関連や怪談特集など、夏本番から残暑の時期にかけて楽しめる雑誌の展示
- 『ヨーロッパの美を巡る』 H26. 9. 5~11. 5
ヨーロッパの芸術作品やその作者について特集を組んでいる美術関連雑誌をの展示
- 『夜空を愛でる』 H26. 9. 5~11. 5 月や星、天体に関する図書の展示
- 『魅力あふれる映画の世界』 H26. 10. 3~12. 3 映画作品を紹介している雑誌の展示
- 『読書の秋を楽しむために』 H26. 10. 3~12. 3 書評やブックガイドを中心に展示
- 『日本の神社仏閣』 H26. 11. 7~H27. 2. 11 神社やお寺の特集を組んだ雑誌の展示
- 『スッキリ! な生活を』 H26. 12. 5~H27. 2. 4 「婦人之友」「暮らしの手帖」「栄養と料理」の展示
- 『平成 27 年 NHK 大河ドラマ 花燃ゆ』 H26. 12. 5~H27. 2. 11 主人公に関する資料の展示
- 『火山と私たちの暮らし』 H26. 12. 5~H27. 2. 11 関係図書の展示
- 『英国散歩』 H27. 1. 6~3. 4 英国に関する図書の展示
- 『作家 宮尾登美子 著作・関連作品展』 H27. 1. 8~2. 4 図書の展示
- 『イスラムを知る』 H27. 1. 29~2. 11 イスラム関係の図書の展示
- 『お江戸百花繚乱』 H27. 2. 6~5. 6 江戸時代や徳川家に関連した雑誌の展示
- 『仏像の魅力』 H27. 2. 21~4. 1
県立美術館での展示「飛騨の円空 千光寺とその周辺の足跡」にあわせ、関連図書の展示

<時事展示>

公開図書室に常設している「時事展示コーナー」で、その時の時事に合わせた展示を行うもの。
平成26年度の実績は下記のとおり。

『和食～日本の食の底力～』 H26. 3. 7～4. 30 和食や日本の食文化に関連する資料の展示

『「シェイクスピアを読み直す～生誕 450 周年～」展』 H26. 5. 2～7. 2
シェイクスピア生誕 450 周年にあたり、関連する資料を展示

『子どもたちの教科書を見てみよう！』 H26. 7. 4～8. 6
平成 27 年度から使用される小学校用及び高等学校用教科用図書の展示と平成 24 年度から使用されている中学校用教科用図書を展示

『世界結晶年 2014～その神秘と美しさ』 H26. 8. 8～9. 27
2014 年が世界結晶年として制定されたのを機に、身近な結晶である食塩や宝石、鉱石、雪の結晶に関する資料を展示

『スポーツのすすめ』 H26. 10. 3～12. 3 スポーツや関連小説、エッセイなど関連資料の展示

『今、読みかえす教科書』 H26. 12. 5～H27. 3. 4 教科書関連資料、掲載作品の展示

<ロビー展示>

情報発信の一環としてロビー通路壁面を県民に提供する（1か月交替）
平成26年度の事業実績は下記のとおり。

「細字書道の会」 H26. 4. 4～4. 30

「親子展」 H26. 5. 2～6. 4

「ROCK IN RED」展 H26. 6. 6～7. 2

「磐梯山噴火」に関連する写真展 H26. 7. 4～8. 6

「第3回えがく会 油絵作品」展 H26. 8. 8～9. 3

「まなべゆきお油画作品」展 H26. 9. 5～9. 27

「第6回網代澄亭と一門による刻字展」 H26. 10. 3～11. 5

「MEMORABLE 2011. 3. 11（記憶すべき2011. 3. 11）展」 H26. 11. 7～12. 3

「ガラス絵展」 H26. 12. 5～12. 27

「高木健治パステル画」展 H27. 1. 6～2. 11

「絵画作品展 ～デザイン・絵画入門講座より～」 H27. 2. 21～4. 1

開館時間

- ◆午前9時30分～午後7時（火～金）
- ◆午前9時30分～午後5時30分
（土・日・祝日及び国民の休日）

休館日

- ◆月曜日（祝日及び国民の休日の場合は翌日）
- ◆館内整理日 毎月の第1木曜日
（祝日及び国民の休日を除く）
- ◆年末年始（12月28日～翌年1月4日）
- ◆図書特別整理期間（2月中旬～下旬の10日間）

位置図



交通案内

- ◆電車利用の場合
福島駅より：福島交通飯坂線
美術館図書館前下車
（徒歩2分）
- ◆バス利用の場合
福島駅前より：福島交通市内循環
2コース乗車
美術館入口下車
（徒歩2分）
- ◆タクシー利用の場合
福島駅前より：約5分
- ◆駐車施設
美術館と共用で普通車 150台
自転車置場

ホームページアドレス <http://www.library.fks.ed.jp/>

関係機関

福島県公共図書館協会
北日本図書館連盟
福島県点字図書館
福島県内大学図書館連絡協議会

全国公共図書館協議会
日本図書館協会
福島県議会図書室
福島県歴史資料館

福島県立図書館要覧 平成27年度版

編集発行 **福島県立図書館**
〒960-8003 福島市森合字西養山1番地
TEL 024-535-3220(代)
FAX 024-535-3226 (企画管理部)
024-536-4787 (資料情報サービス部)
E-mail:kikaku@library.fks.ed.jp